

# J R 総連通信

2021年8月25日 No.1476

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

## J R 東日本の「新たな働き方」に関する説明会を開催！



8月25日、JR総連とJR東労組は、衆議院第2議員会館において、JR総連推薦議員懇談会所属の国会議員のみなさまに対して、「JR東日本の『新たな働き方』に関する説明会」を開催しました。

JR東日本では、これまでの働き方を大きく変える「現業機関における柔軟な働き方の実現」と称した施策を来春ダイヤ改正にあわせて実施しようとしています。

また、7月1日からは、グループ会社に限定はしているものの副業も可能となりました。休日以外にも勤務間はもとより、休憩時間においても副業を可能としたもので、これまで築き上げてきた勤務間インターバルなどの概念を覆すものと言えます。

JR総連とJR東労組は、こうした問題意識から、JR東日本でいま何が起きているのか、職場討議資料などを用いて情報の共有化をはかりました。

国会議員のみなさまからは、「厳しい経営状況にあることは理解するが、働く者が犠牲になるコストダウンには疑問がある」「これまで安全と健康を守る側で勤務間のインターバルを取るように整備してきたはずが逆行している。休まなければならないときに休んでいないとなれば、安全は置き去りになり、事故につながる可能性がある」など、私たちの主張と同様に、「安全・健康・ゆとり・働きがい」を確保することが課題であるとの認識を示していただきました。